

2018年7月吉日

各自治体関係者・観光振興に関わる皆様 各位

株式会社リクルートライフスタイル  
代表取締役社長 浅野 健  
執行役員 旅行領域担当 宮本 賢一郎  
じゃらんリサーチセンター センター長 沢登 次彦

**「観光振興セミナー2018」のご案内（参加費無料）  
～全国の宿泊旅行動向と、各種実証事業の発表～**

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、じゃらんリサーチセンター（以下、JRC）では観光振興に携わる皆様に向けて「観光振興セミナー2018」を開催させていただき運びとなりました。本セミナーも今年で13年目となります。JRCでは2005年8月の開設以降、観光に関する調査・研究・実証事業に取り組んでまいりました。今年で14年目の経年報告となる「じゃらん宿泊旅行調査2018」をはじめ、各種調査結果等を観光振興ご担当の皆様にご提供させていただきたいと存じます。

大変ご多忙かと存じますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

また、当ご案内状の送付先に不備がございましたら、大変恐縮ではございますが、ご担当の方へ転送いただけますと幸いです。よろしくお願い申し上げます。

敬具

**記**

1. 日時・場所

**<第1回> 東京会場① : 2018年7月11日 (水)**

株式会社リクルートライフスタイル内 サウス24階セミナールーム A～C

**<第2回> 福岡会場 : 2018年7月17日 (火)**

ホテル日航福岡 本館3階 都久志の間

**<第3回> 金沢会場 : 2018年7月20日 (金)**

ホテル日航金沢 4階 鶴の間

**<第4回> 大阪会場 : 2018年7月24日 (火)**

ウェスティンホテル大阪 2階 オリアーナ

**<第5回> 名古屋会場 : 2018年7月25日 (水)**

名鉄グランドホテル 11階 柏の間

**<第6回> 高松会場 : 2018年7月31日 (火)**

JRホテルクレメント高松 3階 玉藻の間

**<第7回> 東京会場② : 2018年8月3日 (金)**

株式会社リクルートライフスタイル内 サウス 41階アカデミーホール

**<第8回> 仙台会場 : 2018年8月7日 (火)**

仙台国際ホテル 2階 平成の間

**<第9回>東京会場③：2018年8月10日（金）**

株式会社リクルートライフスタイル内 サウス 41階アカデミーホール

**<第10回>盛岡会場：2018年8月21日（火）**

ホテルメトロポリタン盛岡 本館4階 岩手の間

**<第11回>札幌会場：2018年8月24日（金）**

ホテルモントレ札幌 2階 ビクトリアルーム

**<第12回>広島会場：2018年8月28日（火）**

広島グランドインテリジェントホテル 2階 芙蓉の間

**<第13回>那覇会場：2018年8月31日（金）**

沖縄かりゆしアーバンリゾートナハ 6階 ニライの間

**開催時間 13:30-16:50（受付・開場13:00）※東京会場共通**

**開催時間 13:00-16:20（受付・開場12:30）※東京会場以外共通**

■受付にて名刺のご準備をお願いいたします。

■各会場には**駐車場のご用意はございません**。公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

2. 参加費、プログラム、各会場へのアクセス

参加費は無料です。プログラムは別紙1、各会場アクセスは別紙2にて詳細をご参照ください。

※会場により、一部プログラムが異なっております。内容をご確認の上、ご希望の会場にてお申し込くださいませ。

3. 申込方法

**じゃらんリサーチセンターホームページよりお申し込みください。**

<アクセス手順>

ブラウザにて「じゃらんリサーチセンター」と検索→

トップページ右上の「セミナー」をクリック→「観光振興セミナー2018」の「[詳細・お申込みはこちら](#)」をクリック→

お申込フォームへ <https://formcreator.jp/answer.php?key=63v%2B56AK9q7as3%2Fbf8cdZA%3D%3D>

※下記QRコードからも、お申込みフォームへアクセスできます。読み取れない場合は上記URLからアクセスください。



4. 主催・事務局

株式会社リクルートライフスタイル 地域創造部 じゃらんリサーチセンター（JRC）

電話：03-6835-6250（平日10:00～18:00）メール：jalan\_rc@r.recruit.co.jp

担当：田中

5. 後援

国土交通省 観光庁

以上

## ◆東京会場①プログラム◆

&lt;第1回&gt; 東京会場①：2018年7月11日（水）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:30～13:40	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:40～13:45	国土交通省様からのご挨拶	
13:45～14:20	<b>じゃらん宿泊旅行調査 2018 最新データと分析結果のご報告</b> 今年で14回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
14:20～14:45	<b>2030年観光の未来需要予測研究</b> 東京オリンピック・パラリンピックから10年後、日本の観光はどうなっているのでしょうか。国内・インバウンド旅行者マーケットを、定量・定性の両面からその未来を具体的に予測しました。2018年1月にじゃらんリサーチセンターから発表した研究結果の背景や導き出した仮説、その詳細をご説明します。	研究員 森戸 香奈子
14:45～15:10	<b>10年先も持続可能な宿経営を実現するための「宿泊業の働き方改革」研究</b> 観光が成長産業として期待が高まる中、地域消費の基盤となるのは宿泊業。一方で人手不足、従業員満足度など、経営層が抱える現状課題も大きい。地域経済のためにも10年先、20年先も持続可能な宿経営を実現させるためのソリューションとは何か？を研究。	研究員 北嶋 緒里恵
15:10～15:25	・・・休憩・・・	
15:25～16:00	<b>スイスツエルマットに沿ったDMO構築の具体的手順と実現へのポイント</b> 日本版DMOが叫ばれる中、スイスツエルマットへのDMO視察をベースに構築を進めた被災地・宮城県気仙沼市の取組も、スタートから2年を経過。そこで行われている具体的な進め方の手順と生まれたマーケティング手法について最新状況とともに解説します。	研究員 森 成人
16:00～16:30	<b>新たな課題にどう立ち向かうか？エリアプロデュース最新事例紹介</b> 外国人旅行者の急増による受入整備、アクティビティ需要に応える商品造成～販売、キャッシュレス化へのチャレンジなど、地域の観光への取り組みは年々変化し続けています。新たな課題に対してどう解決策を生み出したらよいか？先進事例の取り組みを交えながらご紹介します。	総合企画 G GM 木島 達也
16:30～16:50	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆福岡会場プログラム◆

別紙 1-2

<第2回> 福岡会場：2018年7月17日（火）

【お詫びと訂正（一部プログラムに変更がありました）】

福岡会場で予定しておりました「観光地域づくりの基盤となるチームをつくる『ジバ観』」は、都合により「10年先も持続可能な宿経営を実現するための『宿泊業の働き方改革』研究」に、プログラム変更となりました。誠に申し訳ございません。

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>じゃらん宿泊旅行調査 2018 最新データと分析結果のご報告</b> 今年で14回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:15	<b>2030年観光の未来需要予測研究</b> 東京オリンピック・パラリンピックから10年後、日本の観光はどうなっているのでしょうか。国内・インバウンド旅行者マーケットを、定量・定性の両面からその未来を具体的に予測しました。2018年1月にじゃらんリサーチセンターから発表した研究結果の背景や導き出した仮説、その詳細をご説明します。	研究員 森戸 香奈子
14:15～14:40	<b>10年先も持続可能な宿経営を実現するための「宿泊業の働き方改革」研究</b> 観光が成長産業として期待が高まる中、地域消費の基盤となるのは宿泊業。一方で人手不足、従業員満足度など、経営層が抱える現状課題も大きい。地域経済のためにも10年先、20年先も持続可能な宿経営を実現させるためのソリューションとは何か？を研究。	研究員 北嶋 緒里恵
14:40～14:55	・・・休憩・・・	
14:55～15:30	<b>スイスツエルマットに沿ったDMO構築の具体的手順と実現へのポイント</b> 日本版DMOが叫ばれる中、スイスツエルマットへのDMO視察をベースに構築を進めた被災地・宮城県気仙沼市の取組も、スタートから2年を経過。そこで行われている具体的な進め方の手順と生まれたマーケティング手法について最新状況とともに解説します。	研究員 森 成人
15:30～16:00	<b>新たな課題にどう立ち向かうか？エリアプロデュース最新事例紹介</b> 外国人旅行者の急増による受入整備、アクティビティ需要に応える商品造成～販売、キャッシュレス化へのチャレンジなど、地域の観光への取り組みは年々変化し続けています。新たな課題に対してどう解決策を生み出したらよいか？先進事例の取り組みを交えながらご紹介します。	九州 G GM 小野 郁
16:00～16:20	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆高松会場 プログラム◆

別紙 1-3

<第6回> 高松会場：2018年7月31日（火）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>じゃらん宿泊旅行調査 2018 最新データと分析結果のご報告</b> 今年で14回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:15	<b>2030年観光の未来需要予測研究</b> 東京オリンピック・パラリンピックから10年後、日本の観光はどうなっているのでしょうか。国内・インバウンド旅行者マーケットを、定量・定性の両面からその未来を具体的に予測しました。2018年1月にじゃらんリサーチセンターから発表した研究結果の背景や導き出した仮説、その詳細をご説明します。	研究員 森戸 香奈子
14:15～14:40	<b>観光地域づくりの基盤となるチームをつくる「ジバ観」～岐阜県白川村の事例～</b> 地域内外の多様な関係者が連携し観光地域づくりを推進。その過程で変化を伴いながら、取り組みが5年、10年と続いていく…。地域のありたい姿の実現を目指した実証事例をもとに、基盤となるチームが生まれ、動き始めるためのポイントを探ります。	研究員 草刈 良允
14:40～14:55	・・・休憩・・・	
14:55～15:30	<b>スイスツェルマットに沿ったDMO構築の具体的手順と実現へのポイント</b> 日本版DMOが叫ばれる中、スイスツェルマットへのDMO視察をベースに構築を進めた被災地・宮城県気仙沼市の取組も、スタートから2年を経過。そこで行われている具体的な進め方の手順と生まれたマーケティング手法について最新状況とともに解説します。	研究員 森 成人
15:30～16:00	<b>新たな課題にどう立ち向かうか？エリアプロデュース最新事例紹介</b> 外国人旅行者の急増による受入整備、アクティビティ需要に応える商品造成～販売、キャッシュレス化へのチャレンジなど、地域の観光への取り組みは年々変化し続けています。新たな課題に対してどう解決策を生み出したらよいか？先進事例の取り組みを交えながらご紹介します。	西日本 G GM 高橋 佑司
16:00～16:20	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆金沢・仙台・盛岡会場 共通プログラム◆

<第3回> 金沢会場：2018年7月20日（金）

<第8回> 仙台会場：2018年8月7日（火）

<第10回> 盛岡会場：2018年8月21日（火）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>じゃらん宿泊旅行調査 2018 最新データと分析結果のご報告</b> 今年で14回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:15	<b>2030年観光の未来需要予測研究</b> 東京オリンピック・パラリンピックから10年後、日本の観光はどうなっているのでしょうか。国内・インバウンド旅行者マーケットを、定量・定性の両面からその未来を具体的に予測しました。2018年1月にじゃらんリサーチセンターから発表した研究結果の背景や導き出した仮説、その詳細をご説明します。	研究員 森戸 香奈子
14:15～14:40	<b>ローカル地域の集客の切り札!?「食」のご当地コンテンツ最新事例</b> 「食」のご当地コンテンツは、「ご当地グルメ」だけじゃない!「ご当地グルメ」から始まって、「ご当地みやげ」「ご当地イベント」と商品ジャンルを拡張していき、話者が最終的に行き着いたのは、「ご当地レストランがローカル地域を救う」という結論だった…。	エグゼクティブプロデューサー ヒロ中田
14:40～14:55	…休憩…	
14:55～15:30	<b>スイスツエルマットに沿ったDMO構築の具体的手順と実現へのポイント</b> 日本版DMOが叫ばれる中、スイスツエルマットへのDMO視察をベースに構築を進めた被災地・宮城県気仙沼市の取組も、スタートから2年を経過。そこで行われている具体的な進め方の手順と生まれたマーケティング手法について最新状況とともに解説します。	研究員 森 成人
15:30～16:00	<b>新たな課題にどう立ち向かうか? エリアプロデュース最新事例紹介</b> 外国人旅行者の急増による受入整備、アクティビティ需要に応える商品造成～販売、キャッシュレス化へのチャレンジなど、地域の観光への取り組みは年々変化し続けています。新たな課題に対してどう解決策を生み出したらよいか? 先進事例の取り組みを交えながらご紹介します。	西日本 G GM 高橋 佑司（金沢）  東日本 G GM 菅原 隆（仙台・盛岡）
16:00～16:20	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆大阪会場 プログラム◆

＜第4回＞ 大阪会場：2018年7月24日（火）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>じゃらん宿泊旅行調査 2018 最新データと分析結果のご報告</b> 今年で14回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:15	<b>地域の本質的な変容に必要なこと：コクリ！実証研究から</b> 地域で予想もしなかった未来を創るには？カリスマリーダーや潤沢な予算が必要？7年かけて個別地域の実証研究から社会変容の全国コミュニティへと進化した「コクリ！プロジェクト」から見えてきた、地域・組織・社会の本質的な変容プロセスをご紹介します。	研究員 三田 愛
14:15～14:40	<b>2030年観光の未来需要予測研究</b> 東京オリンピック・パラリンピックから10年後、日本の観光はどうなっているのでしょうか。国内・インバウンド旅行者マーケットを、定量・定性の両面からその未来を具体的に予測しました。2018年1月にじゃらんリサーチセンターから発表した研究結果の背景や導き出した仮説、その詳細をご説明します。	研究員 森戸 香奈子
14:40～14:55	・・・休憩・・・	
14:55～15:30	<b>スイスツェルマットに沿ったDMO構築の具体的手順と実現へのポイント</b> 日本版DMOが叫ばれる中、スイスツェルマットへのDMO視察をベースに構築を進めた被災地・宮城県気仙沼市の取組も、スタートから2年を経過。そこで行われている具体的な進め方の手順と生まれたマーケティング手法について最新状況とともに解説します。	研究員 森 成人
15:30～16:00	<b>新たな課題にどう立ち向かうか？エリアプロデュース最新事例紹介</b> 外国人旅行者の急増による受入整備、アクティビティ需要に応える商品造成～販売、キャッシュレス化へのチャレンジなど、地域の観光への取り組みは年々変化し続けています。新たな課題に対してどう解決策を生み出したらよいか？先進事例の取り組みを交えながらご紹介します。	西日本 G GM 高橋 佑司
16:00～16:20	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆名古屋・広島会場 共通プログラム◆

<第5回> 名古屋会場：2018年7月25日（水）

<第12回> 広島会場：2018年8月28日（火）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>じゃらん宿泊旅行調査 2018 最新データと分析結果のご報告</b> 今年で14回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:15	<b>2030年観光の未来需要予測研究</b> 東京オリンピック・パラリンピックから10年後、日本の観光はどうなっているのでしょうか。国内・インバウンド旅行者マーケットを、定量・定性の両面からその未来を具体的に予測しました。2018年1月にじゃらんリサーチセンターから発表した研究結果の背景や導き出した仮説、その詳細をご説明します。	研究員 森戸 香奈子
14:15～14:40	<b>10年先も持続可能な宿経営を実現するための「宿泊業の働き方改革」研究</b> 観光が成長産業として期待が高まる中、地域消費の基盤となるのは宿泊業。一方で人手不足、従業員満足度など、経営層が抱える現状課題も大きい。地域経済のためにも10年先、20年先も持続可能な宿経営を実現させるためのソリューションとは何か？を研究。	研究員 北嶋 緒里恵
14:40～14:55	・・・休憩・・・	
14:55～15:30	<b>スイスツエルマットに沿ったDMO構築の具体的手順と実現へのポイント</b> 日本版DMOが叫ばれる中、スイスツエルマットへのDMO視察をベースに構築を進めた被災地・宮城県気仙沼市の取組も、スタートから2年を経過。そこで行われている具体的な進め方の手順と生まれたマーケティング手法について最新状況とともに解説します。	研究員 森 成人
15:30～16:00	<b>新たな課題にどう立ち向かうか？エリアプロデュース最新事例紹介</b> 外国人旅行者の急増による受入整備、アクティビティ需要に応える商品造成～販売、キャッシュレス化へのチャレンジなど、地域の観光への取り組みは年々変化し続けています。新たな課題に対してどう解決策を生み出したらよいか？先進事例の取り組みを交えながらご紹介いたします。	西日本 G GM 高橋 佑司
16:00～16:20	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆東京会場②プログラム◆

別紙 1-7

<第7回> 東京会場②：2018年8月3日（金）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:30～13:40	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:40～13:45	国土交通省様からのご挨拶	
13:45～14:20	<b>じゃらん宿泊旅行調査 2018 最新データと分析結果のご報告</b> 今年で14回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
14:20～14:45	<b>2030年観光の未来需要予測研究</b> 東京オリンピック・パラリンピックから10年後、日本の観光はどうなっているのでしょうか。国内・インバウンド旅行者マーケットを、定量・定性の両面からその未来を具体的に予測しました。2018年1月にじゃらんリサーチセンターから発表した研究結果の背景や導き出した仮説、その詳細をご説明します。	研究員 森戸 香奈子
14:45～15:10	<b>観光地域づくりの基盤となるチームをつくる「ジバ観」～岐阜県白川村の事例～</b> 地域内外の多様な関係者が連携し観光地域づくりを推進。その過程で変化を伴いながら、取り組みが5年、10年と続いていく…。地域のありたい姿の実現を目指した実証事例をもとに、基盤となるチームが生まれ、動き始めるためのポイントを探ります。	研究員 草刈 良允
15:10～15:25	…休憩…	
15:25～16:00	<b>ローカル地域の集客の切り札!?「食」のご当地コンテンツ最新事例</b> 「食」のご当地コンテンツは、「ご当地グルメ」だけじゃない! 「ご当地グルメ」から始めて、「ご当地みやげ」「ご当地イベント」と商品ジャンルを拡張していき、話者が最終的に行き着いたのは、「ご当地レストランがローカル地域を救う」という結論だった…。	エグゼクティブプロデューサー ヒロ中田
16:00～16:30	<b>新たな課題にどう立ち向かうか? エリアプロデュース最新事例紹介</b> 外国人旅行者の急増による受入整備、アクティビティ需要に応える商品造成～販売、キャッシュレス化へのチャレンジなど、地域の観光への取り組みは年々変化し続けています。新たな課題に対してどう解決策を生み出したらよいか? 先進事例の取り組みを交えながらご紹介します。	総合企画 G GM 木島 達也
16:30～16:50	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆東京会場③プログラム◆

別紙 1-8

<第9回>東京会場③：2018年8月10日（金）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:30～13:40	開催のご挨拶	執行役員 宮本 賢一郎
13:40～13:45	国土交通省様からのご挨拶	
13:45～14:20	<b>じゃらん宿泊旅行調査 2018 最新データと分析結果のご報告</b> 今年で 14 回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
14:20～14:45	<b>地域の本質的な変容に必要なこと：コクリ！実証研究から</b> 地域で予想もしなかった未来を創るには？カリスマリーダーや潤沢な予算が必要？7年かけて個別地域の実証研究から社会変容の全国コミュニティへと進化した「コクリ！プロジェクト」から見てきた、地域・組織・社会の本質的な変容プロセスをご紹介します。	研究員 三田 愛
14:45～15:10	<b>マリンアクティビティも開始！旅する若者を創る「マジ☆部」の新たな挑戦</b> これまで取り組んできたプロジェクトに加え、2018年3月8日よりマリンアクティビティ市場活性化企画「海マジ！」が新たにスタート。誕生から約4年で累計会員登録数が119万人に達した「マジ☆部」の最新状況を発表いたします。	客員研究員 加藤史子
15:10～15:25	・・・休憩・・・	
15:25～16:00	<b>スイスツエルマットに沿ったDMO構築の具体的手順と実現へのポイント</b> 日本版DMOが叫ばれる中、スイスツエルマットへのDMO視察をベースに構築を進めた被災地・宮城県気仙沼市の取組も、スタートから2年を経過。そこで行われている具体的な進め方の手順と生まれたマーケティング手法について最新状況とともに解説します。	研究員 森 成人
16:00～16:30	<b>新たな課題にどう立ち向かうか？エリアプロデュース最新事例紹介</b> 外国人旅行者の急増による受入整備、アクティビティ需要に応える商品造成～販売、キャッシュレス化へのチャレンジなど、地域の観光への取り組みは年々変化し続けています。新たな課題に対してどう解決策を生み出したらよいか？先進事例の取り組みを交えながらご紹介します。	総合企画 G GM 木島 達也
16:30～16:50	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆札幌会場 プログラム◆

別紙 1-9

<第 11 回> 札幌会場：2018年8月24日（金）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	株式会社リクルート北海道 道じらん 代表取締役社長 内海 裕晃
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>じらん宿泊旅行調査 2018 最新データと分析結果のご報告</b> 今年で 14 回目の実施となるじらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:15	<b>2030 年観光の未来需要予測研究</b> 東京オリンピック・パラリンピックから 10 年後、日本の観光はどうなっているのでしょうか。国内・インバウンド旅行者マーケットを、定量・定性の両面からその未来を具体的に予測しました。2018 年 1 月にじらんリサーチセンターから発表した研究結果の背景や導き出した仮説、その詳細をご説明します。	研究員 森戸 香奈子
14:15～14:40	<b>ローカル地域の集客の切り札!?「食」のご当地コンテンツ最新事例</b> 「食」のご当地コンテンツは、「ご当地グルメ」だけじゃない!「ご当地グルメ」から始めて、「ご当地みやげ」「ご当地イベント」と商品ジャンルを拡張していき、話者が最終的に行き着いたのは、「ご当地レストランがローカル地域を救う」という結論だった…。	エグゼクティブプロデューサー ヒロ中田
14:40～14:55	…休憩…	
14:55～15:30	<b>スイスツエルマットに沿ったDMO構築の具体的手順と実現へのポイント</b> 日本版DMOが叫ばれる中、スイスツエルマットへのDMO視察をベースに構築を進めた被災地・宮城県気仙沼市の取組も、スタートから 2 年を経過。そこで行われている具体的な進め方の手順と生まれたマーケティング手法について最新状況とともに解説します。	研究員 森 成人
15:30～16:00	<b>株式会社リクルート北海道じらんの今後の取り組みについて</b> 「北海道」命名から 150 年という節目を迎える北海道。今後の北海道観光マーケットの動向、そして、それらに対するリクルート北海道じらんの取り組みについて、社長内海より、お話をさせていただきます。	株式会社リクルート北海道 道じらん 代表取締役社長 内海 裕晃
16:00～16:20	<b>今後のじらんリサーチセンターの活動について</b> じらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆那覇会場プログラム◆

別紙 1-10

<第 13 回> 那覇会場：2018年8月31日（金）

スケジュール	内 容	話 者（予定）
13:00～13:10	開催のご挨拶	株式会社リクルートライフ スタイル沖縄 代表取締役社長 有木 真理
13:10～13:15	国土交通省様からのご挨拶	
13:15～13:50	<b>じゃらん宿泊旅行調査 2018 最新データと分析結果のご報告</b> 今年で 14 回目の実施となるじゃらんリサーチセンターの基幹調査、最新データのご紹介と分析結果をご報告いたします。ご出席の皆様に関り、速報として各都道府県別の調査結果をお持ち帰りいただけます。	センター長 沢登 次彦
13:50～14:15	<b>2030 年観光の未来需要予測研究</b> 東京オリンピック・パラリンピックから 10 年後、日本の観光はどうなっているのでしょうか。国内・インバウンド旅行者マーケットを、定量・定性の両面からその未来を具体的に予測しました。2018 年 1 月にじゃらんリサーチセンターから発表した研究結果の背景や導き出した仮説、その詳細をご説明します。	研究員 森戸 香奈子
14:15～14:40	<b>観光地域づくりの基盤となるチームをつくる「ジバ観」～岐阜県白川村の事例～</b> 地域内外の多様な関係者が連携し観光地域づくりを推進。その過程で変化を伴いながら、取り組みが 5 年、10 年と続いていく…。地域のありたい姿の実現を目指した実証事例をもとに、基盤となるチームが生まれ、動き始めるためのポイントを探ります。	研究員 草刈 良允
14:40～14:55	…休憩…	
14:55～15:30	<b>スイスツエルマットに沿ったDMO構築の具体的手順と実現へのポイント</b> 日本版DMOが叫ばれる中、スイスツエルマットへのDMO視察をベースに構築を進めた被災地・宮城県気仙沼市の取組も、スタートから 2 年を経過。そこで行われている具体的な進め方の手順と生まれたマーケティング手法について最新状況とともに解説します。	研究員 森 成人
15:30～16:00	<b>株式会社リクルートライフスタイル沖縄より最新報告</b> じゃらん net における沖縄最新動向と、 沖縄観光活性の取り組み事例を ご紹介いたします。	研究員 諸永 亮輔
16:00～16:20	<b>今後のじゃらんリサーチセンターの活動について</b> じゃらんリサーチセンターは、観光振興に携わる皆様の立場に立って、観光を産業として発展させていくための道筋を探求していきます。今後に向けての活動方針をご説明させていただきます。	センター長 沢登 次彦

## ◆各会場までのアクセス◆

※本セミナー内容について、各会場へ直接お問合せすることをご遠慮くださいませ。

お問合せは、観光振興セミナー2018 事務局（03-6835-6250）にて承ります。

## ＜第1回＞東京会場①：2018年7月11日（水）

株式会社リクルートライフスタイル

グラントウキョウサウスタワー 24階 セミナールーム A~C

〒100-6630 東京都千代田区丸の内 1-9-2 グラントウキョウサウスタワー

電話：03-6835-6250

URL：http://jrc.jalan.net/



JR 東京駅八重洲中央口もしくは南口を出て徒歩 3～5 分。  
八重洲ブックセンターの向かい側、1 階に BMW が入っているビルです。  
**1 階の観光振興セミナー専用受付**にて、「観光振興セミナー2018」  
に参加の旨お伝えいただき、「ゲストカード」をお受け取りください。  
※2 階のリクルート総合受付はご利用頂けません。

ゲストカードをお受け取り頂きましたら、エレベーターで 23 階まで上がっ  
ていただき、低層階行きのエレベーターに乗り換えて 24 階までお越し  
ください。

24 階に別途、観光振興セミナーの受付がございます。

## ＜第2回＞福岡会場：2018年7月17日（火）

ホテル日航福岡 本館3階 都久志の間

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 2-18-25

電話：092-482-1111

URL：http://www.hotelnikko-fukuoka.com/



JR 博多駅（博多口）より徒歩 3 分。  
正面に福岡朝日ビルがございます。  
住吉通りを福岡朝日ビル側に横断し、大博  
通りを直進すると左手にございます。

### <第3回> 金沢会場：2018年7月20日（金）

ホテル日航金沢 4階 鶴の間

〒920-0853 石川県金沢市本町 2-15-1

電話：076-234-1111

URL：<http://www.hnkanazawa.jp/>



JR 金沢駅兼六園口より徒歩 3分。

雨天の場合も地下道より濡れずにお越しいただけます。駐車場のご準備はございませんので、周辺の駐車場をご利用いただくか、公共交通機関にてお越しください。

### <第4回> 大阪会場：2018年7月24日（火）

ウェスティンホテル大阪 2階 オリアーナ

〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中 1-1-20（新梅田シティ内）

電話：06-6440-1111

URL：<http://www.westin-osaka.co.jp/>



- JR 大阪駅中央北口から徒歩約 7 分
  - JR 環状線・福島駅から徒歩 10 分
  - 地下鉄御堂筋線・中津駅から徒歩 10 分
  - 各線・梅田駅から徒歩約 9 分
- JR 大阪駅とホテル間に無料シャトルバスが約 15 分間隔で運行しています。

<第5回> 名古屋会場：2018年7月25日（水）

名鉄グランドホテル 11階 柏の間

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 1-2-4 名鉄バスターミナルビル

電話：052-582-2211

URL：<http://www.meitetsu-gh.co.jp/>



JR 名古屋駅すぐ。ホテル棟（名鉄百貨店  
メンズ館）B1 または1階よりホテル専用エ  
レベーターにてお越しください。

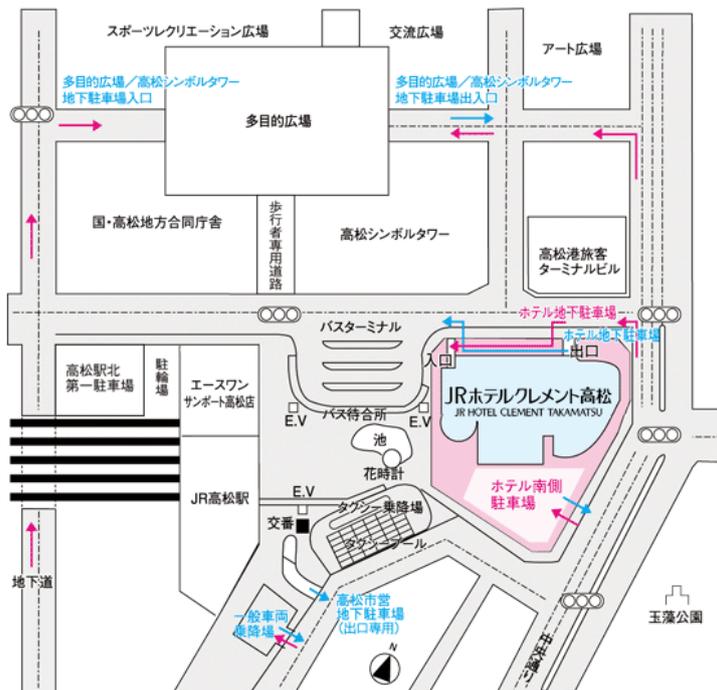
<第6回> 高松会場：2018年7月31日（火）

JRホテルクレメント高松 3階 玉藻の間

〒760-0011 香川県高松市浜ノ町 1-1

電話：087-811-1111

URL：<http://www.jrclement.co.jp/>



JR 高松駅、ことடன்高松築港駅  
及び、バスターミナルに隣接

<第7回> 東京会場② : 2018年8月3日 (金)

<第9回> 東京会場③ : 2018年8月10日 (金)

【各会共通】

株式会社リクルートライフスタイル

グラントウキョウサウスタワー 4 1階 アカデミーホール

〒100-6630 東京都千代田区丸の内 1-9-2 グラントウキョウサウスタワー

電話 : 03-6835-6250

URL : <http://jrc.jalan.net/>



JR 東京駅八重洲中央口もしくは南口を出て徒歩 3~5 分。  
八重洲ブックセンターの向かい側、1 階に BMW が入っているビルです。  
**1 階の観光振興セミナー専用受付**にて、「観光振興セミナー2018」に  
参加の旨お伝えいただき、「ゲストカード」をお受け取りください。  
※2 階のリクルート総合受付はご利用頂けません。  
  
ゲストカードをお受け取り頂きましたら、エレベーターで 23 階まで上がって  
いただき、高層階行きのエレベーターに乗り換えて 41 階まで  
お越しください。

<第8回> 仙台会場 : 2018年8月7日 (火)

仙台国際ホテル 2階 平成の間

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1

電話 : 022-268-1111

URL : <http://www.tobu-skh.co.jp/>



- ・JR 仙台駅より徒歩 5 分
- ・地下鉄仙台駅南 2 出口より徒歩 4 分
- ・地下鉄五橋駅より徒歩 7 分

＜第10回＞ 盛岡会場：2018年8月21日（火）

別紙 2-5

ホテルメトロポリタン盛岡 本館 4階 岩手の間  
〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通 1-44  
電話：019-625-1211  
URL：<http://www.metro-morioka.co.jp/>



メトロポリタン盛岡本館：JR 盛岡駅より、徒歩約1分。  
ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING ではなく、**本館が会場となります**ので、お間違えのないようにお越しください。  
尚、駐車場のご用意はございません。周辺の駐車場をご利用いただくか、公共交通機関にてお越しください。

＜第11回＞ 札幌会場：2018年8月24日（金）

ホテルモンテ札幌 2階 ビクトリアルーム  
〒060-0034 北海道札幌市中央区北4条東 1-3  
電話：011-232-7333  
URL：<http://www.hotelmonterey.co.jp/sapporo/>



**地下鉄利用の場合**

地下鉄南北線、東豊線「さっぽろ駅」下車  
18番出口より徒歩2分。

**JR利用の場合**

JR 札幌駅下車。東改札口を右へ出て  
札幌駅南口より左方向徒歩5分。

<第12回> 広島会場：2018年8月28日（火）

別紙 2-6

広島グランドインテリジェントホテル 2階 芙蓉の間  
 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-4  
 電話：082-263-5115

URL：http://www.intelligent-hotel.co.jp/grand/



JR 広島駅より地下道を通って福屋の裏に出てから駅前大橋を渡るとすぐです。

※近隣にインテリジェントホテル、アネックスもございますので、お間違えのないようにお越しください。

<第13回> 那覇会場：2018年8月31日（金）

沖縄かりゆしアーバンリゾートナハ 6階 ニライの間  
 〒900-0016 沖縄県那覇市前島3-25-1  
 TEL.098-860-2111  
 URL：https://kariyushi-urban.jp/



・モノレールでのアクセス  
 那覇空港より美栄橋駅下車  
 徒歩約10分

・バスでのアクセス  
 那覇空港より99番にて泊高橋停留所下車  
 徒歩約1分